

頸城区 44号 2023・3 地域協議会だより

発行 頸城区地域協議会
編集 頸城区地域協議会事務局
(頸城区総合事務所
総務・地域振興グループ)
☎ 530-2311 FAX 530-2001

令和5年度 地域独自の予算事業一覧

頸城区の活性化に向けた令和5年度の地域独自の予算が、いよいよ4月からスタートします。頸城区では9件の事業で合計7,993千円の予算となっています。頸城区のまちづくりのテーマ(将来像)「住みたい、訪れたいまち頸城区」を一緒に実現しましょう。今回はその内容をお伝えします。

事業名	実施主体	事業内容	予算額 (千円)
大池のキャンプ場を活かし、遊歩道から山城巡回を楽しむ事業	雁金城跡保存会	大池キャンプ場利用者をターゲットに大池側からの登山道を整備する。狼煙台の眺望を案内する看板、腐食した木製の椅子交換を実施する。 ・登山道の整備 一式、ベンチ設置(交換) 4基、誘導案内板 3枚	953
大池の四季を感じる散策ツアー事業	市(頸城区観光協会、くびき里やま学校)	四季を通じて身近な大池の自然を体験する散策ツアーを実施し、リピーターを増やす。また、昨年度から引き続き、園路への名札取付を実施する。 ・散策ツアー 年7回、樹木名札取付 60枚	424
大池いこいの森施設運営事業	頸城区観光協会	ビジターセンターを拠点にキャンプ場の維持管理を行うとともに、物品販売や無料休憩場の開放等により利用者、散策者等の利便性の向上を図る。 ・開館期間 4月1日～11月30日、3月15日～3月31日	3,230
ふるさとの宝を保存し、後世に歴史的意義を伝える事業	くびきのお宝のこす会、市	くびき野レールパークに保存されている旧頸城鉄道の車両を動態保存し、定期的に一般公開を実施する。パーク内の施設、車両を活用した観光事業を推進する。 ・定期公開 年5回(5.6.7.9.10月) ・実施内容 乗車体験、紙芝居公演、ジオラマ展示、廃線跡の巡検など くびき野レールパーク開園20周年記念事業(10月)	1,156
坂口記念館の特色を活かした講座事業	くびき来夢ネット	坂口謹一郎先生を顕彰するため、発酵を中心とした講座を開催する。(甘酒づくり、味噌づくり) ・開催回数 年3回程度	29
花の苗 里親育成事業	市(くびき来夢ネット)	坂口記念館を拠点に挿し木等で推奨の花を増やす。また、定期的にガーデン講習会を実施し、里親を育成する。 ・開催内容 挿し木講座4回、頸城区推奨の花の挿し木等による苗木づくり、ガーデン講習会	376
頸城線植栽モデル事業	くびき花の会	頸城線、高速側道交差点の8メートルの間をモデル的に植栽する。 ・実施内容 市道頸城線植樹帯1か所の植栽、管理	239
外国人居住者を含めた南川地区大規模防災訓練と交流会事業	南川振興会	近年南川地区には外国人が増加しており、災害発生時の対応に不安を感じているため、南川振興会で2年に1度実施している大規模な防災訓練に、外国人居住者からも参加してもらい実施する。 ・実施予定日 9月下旬(日) ・実施内容 消防団との共催による避難訓練及び講座	186
外国人居住者が参加するファーマーズマーケット事業	南川振興会、頸城観光協会	外国人居住者も参加するファーマーズマーケットを開催し、国際交流の場を設け、地域住民はもちろん、行政や関連企業と連携を図る機会を設ける。 ・開催予定日 10月上～中旬 ・開催内容 ファーマーズマーケット、パフォーマンス、屋台出店など	1,400
		9件	合計 7,993

()は委託等の予定

地域独自の予算の取り組み

主な事業の展開エリア

②くびきのお宝（レールパーク、館）活用
 ・坂口記念館の特色を活かした講座事業 29千円
③季節の花が咲く通学路、ポケットパーク
 ・花の苗 里親育成事業 376千円

①大池・小池を活かした観光
 ・大池のキャンプ場を活かし、遊歩道から山城巡回を楽しむ事業 953千円
 ・大池の四季を感じる散策ツアー事業 424千円
 ・大池いこいの森施設運営事業 3,230千円

②くびきのお宝（レールパーク、館）活用
 ・ふるさとの宝を保存し、後世に歴史的意義を伝える事業 1,156千円

③季節の花が咲く通学路、ポケットパーク
 ・頸城線植栽モデル事業 239千円

④外国人の交流とファーマーズマーケット
 ・外国人居住者を含めた南川地区大規模防災訓練と交流会事業 186千円
 ・外国人居住者が参加するファーマーズマーケット事業 1,400千円



①大池・小池を活かした観光

大池・小池は県立自然公園の一角をなしビジターセンター・キャンプ場・ビオトープ・遊歩道があり、隣接する雁名城からは頸城平野が一望できます。春は桜、秋は大池まつりでにぎわい市内外から人々が集まるいこいの場となっています。特に近年はアウトドアライフによる大池キャンプ場の人気が高く、SNSの拡散もあり冬季間を含め通年で全国から人々が集まるスポットになっています。現在、頸城区観光協会・雁名城跡保存会・くびき里やま学校の皆さんが中心となり地域活動や環境整備を行っています。さらに多くの皆さんの参加でいっそう魅力あふれる観光拠点としてアウトドアライフを満喫できる遊びを考え、情報発信することで大池・小池を活かした「住みたい、訪れたいまち頸城」の実現につながると考えます。

地域協議会委員 新保 哲男

②くびきのお宝（レールパーク、館）活用

1914年から1971年まで走っていた頸城鉄道。私はその時代を知りません。当時は人やモノを運ぶとても重要な交通であり、利用していた方にとっては毎日いろいろなドラマがそこにはあったようです。それが現代に残っていました！発酵、醸造に関することでは法律も覆してしまうこともあったさかきん（坂口謹一郎）さんは、今の食生活においても欠かせないモノを多く作り出した博士。その建物や庭園を現代に残している坂口記念館。そんな歴史的な資産（くびきの宝）は、今後も頸城の特色を活かした活用を考え、地域全体で取り組むことができれば、これから先も地域の誇りとなり、未来に託せるものとなるでしょう。貴重な財源を上手に利用して価値あるものにする道すじを付けていけるように、今私たちは動いております。

地域協議会委員 佐藤 学

③季節の花が咲く通学路、ポケットパーク

市道頸城線の植樹帯にケヤキ、アヤメが植栽してあります。令和3年度では、地域活動支援事業で大養保育園入口の交差点の前後の区間で雑草処理と新たにサルズベリ等を植栽しています。今回、市道頸城線と高速側道の交差点付近の一面にモデル的に花木を植栽し管理をします。区内の皆様からご覧いただきたいと思います。令和5年度の「季節の花が咲く通学路、ポケットパーク」では、この頸城線植栽モデル事業ほかに花の苗里親育成事業やユートピアくびき内のあやめを株分けを計画していて、多くの皆様から参加いただき各家庭に広め、頸城区が四季折々の花が咲く里となるようにスタートします。今後の事業案内をご覧いただき、一人でも多くの方から参加いただけることを願っています。

地域協議会委員 山本 誠信

④外国人の交流とファーマーズマーケット

頸城区は上越市の中でも特に多くの外国人が暮らすまち。多文化共生に必要なのは「お互いを知ること」。もし災害が起きたとき、そこに暮らしている住民全員が命を守れるよう防災訓練、避難情報の共有が必要だと感じます。交流イベントを通しお互いを理解することで、心の壁を取り除かれ日本人も外国人も誰もが安全安心に暮らせるまちにつながっていくと思います。あわせて、スーパーマーケットがない状況を踏まえ頸城区の地産地消の取り組みにもなるファーマーズマーケットも挑戦していきたいと計画しています。外国人からご近所さんへ。頸城区が、「住みたい訪れたい」まちとなるよう皆様のご参加ご協力をよろしく願いいたします。

地域協議会委員 橋本 春美

地域協議会のうごき

<協議会開催の経過>

- 10月6日 活動団体との意見交換会
 - ・令和5年度「(仮称)地域独自の予算」に向けた取組状況について
 - ・意見交換
- 10月19日 第8回地域協議会
 - ・地域活性化の方向性について(報告)
 - ・地域協議会だよりについて(報告)
- 11月16日 第9回地域協議会
 - ・副会長の選任について(協議)
 - ・頸城区における「地域活性化の方向性」の周知について(協議)
 - ・活動団体との意見交換会から見えてきた地域の課題について(協議)
 - ・新市建設計画の変更について(報告)
- 12月21日 第10回地域協議会
 - ・活動団体との意見交換から見えてきた地域の課題について(協議)
 - ・新潟県南部産業団地の現状について(報告)
 - ・第2次総合公共交通計画における令和5年度バス路線の再編について(報告)
- 1月18日 第11回地域協議会
 - ・活動団体との意見交換から見えてきた地域の課題について(協議)
 - ・令和4年度地域活動支援事業活動報告会について(協議)
- 2月15日 第12回地域協議会
 - ・活動団体との意見交換から見えてきた地域の課題について(協議)
 - ・頸城区まちづくりフォーラム(兼地域活動支援事業活動報告会)について(協議)
 - ・頸城区推奨の花の検討会について(報告)
- 3月17日 第13回地域協議会
 - ・活動団体との意見交換から見えてきた地域の課題について(協議)
 - ・地域独自の予算の事業一覧について(報告)
- 3月23日 頸城区まちづくりフォーラム
 - ・令和4年度地域活動支援事業活動報告
 - ・地域独自の予算と頸城区の内容ほか



笠原昇治 副会長

故佐野副会長に代わり 笠原委員が副会長に

地域協議会の佐野副会長の突然のご逝去で、互選により副会長の残任期間を仰せつかることになりました。前任の佐野副会長の代わりが務まるかどうか分かりますが、地域の声や要望を反映させて参りますので、よろしくお願ひします。さて、令和4年度で地域活動支援事業が終了し、それに代わり地域の実情にあつた取組を実現していく地域独自の予算となり、頸城区では800万円近い予

地域独自の予算説明

上越市のホームページ
<https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/jichi-chiiki/dokuji.html>



算額となつていきます。今後の事業を十分に活用していくため地域の団体と知恵を出し合つて取り組んでいき、頸城区の活性化を目指していきたいと思ひます。

編集後記

令和4年度の地域協議会を振り返ると、例年行つておる地域活動支援事業の審査と令和5年度からスタートする地域独自の予算の検討だった。地域活動支援事業は各団体が採点し、その集計を基に採択を決定する。その作業と並行して頸城区のまちづくりを検討した。

7月になりようやく「まちづくりのテーマ」が決定し、①大池、小池を活かす、②観光、花咲くお宝路、③外国人との交流と④外国人との交流と⑤外国人との交流と⑥外国人との交流と⑦外国人との交流と⑧外国人との交流と⑨外国人との交流と⑩外国人との交流と⑪外国人との交流と⑫外国人との交流と⑬外国人との交流と⑭外国人との交流と⑮外国人との交流と⑯外国人との交流と⑰外国人との交流と⑱外国人との交流と⑲外国人との交流と⑳外国人との交流と㉑外国人との交流と㉒外国人との交流と㉓外国人との交流と㉔外国人との交流と㉕外国人との交流と㉖外国人との交流と㉗外国人との交流と㉘外国人との交流と㉙外国人との交流と㉚外国人との交流と㉛外国人との交流と㉜外国人との交流と㉝外国人との交流と㉞外国人との交流と㉟外国人との交流と㊱外国人との交流と㊲外国人との交流と㊳外国人との交流と㊴外国人との交流と㊵外国人との交流と㊶外国人との交流と㊷外国人との交流と㊸外国人との交流と㊹外国人との交流と㊺外国人との交流と

(地域協議会委員 小川 泉)